



2023年12月期 第2四半期

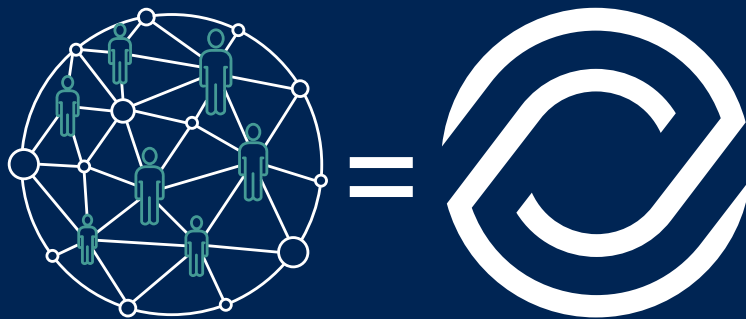
# 決算説明資料

FINANCIAL RESULTS FOR THE SECOND QUARTER 2023

GAIAX MISSION

# 人と人をつなげる

EMPOWERING THE PEOPLE TO CONNECT



ガイアックスは、人と人をつなげるため、  
ソーシャルメディア、シェアリングエコノミーとweb3/DAOに注力し、  
社会課題の解決を目指すスタートアップスタジオです。

# 目次

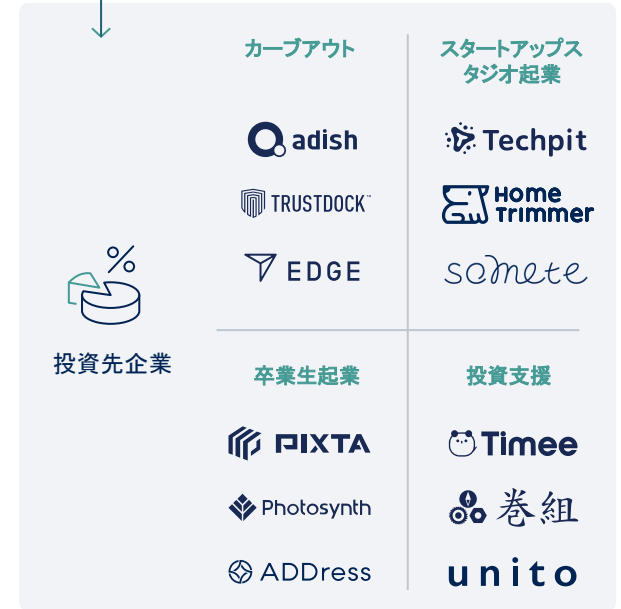
---

- ハイライト
- 連結業績サマリ
- 事業グループ別業績
- 事業戦略
- 事業課題と方針

# 当社事業概要



カーブアウト企業および投資先企業の株式売却益を  
新規事業・投資先へ再投資



# 2023年12月期 第2四半期 : ソーシャルメディアサービス事業



提供実績 1,000 社以上のSNS マーケティングサービス群を刷新し、日本最大級の SNS マーケティングメディア「Social Media Lab (ソーシャルメディアラボ)」をリニューアル  
～業界トップクラスの提供サービス種類を顧客ごとにカスタマイズ～



<https://gaiax-socialmedialab.jp>

# 2023年12月期 第2四半期 : ソーシャルメディアサービス事業

Snapmart

クリエイティブプラットフォーム「Snapmart」、登録クリエイターが 30 万人を突破！

また、需要拡大中の多様な写真・動画や、UGC(※)収集が可能なアンバサダーに参加するクリエイター数も前年同期比で約 8 倍となり、さらにクリエイターの活躍の場が拡大。

## スナップマートのアンバサダーによるマーケティング

フォロワー数が「万」単位と多いインフルエンサーと異なり、フォロワー数は、約100~1万人と友人や知人といった距離感の近い繋がりが多いのが特徴。

写真撮影などのビジュアル表現と、一般人目線でのリアルな投稿が得意。企業が設定したテーマ(賞)に合わせて撮影を行い、企業は、コンテストで集まった写真・動画と、SNSへの投稿全てが無期限で商用利用可能。また、集まった作品と投稿の中から受賞作品を決め表彰。

認知拡大/  
新商品PR



写真・動画・  
お客様の声収集



UGCの創出・増加



キャンペーンの  
盛り上げ



来店促進



# 2023年12月期 第2四半期 : インキュベーション事業

スタートアップ育成5か年計画で増加する全国の自治体の起業家輩出支援、  
web3/DAOコンサルティングを中心に提供



# 2023年12月期 第2四半期：インキュベーション事業

web3/DAOへの複数の日本初の取り組みを継続し、DAOに関するお問合せが増加

GAIA **DAO**  
CONSULTING

 Blockchain Biz

日本郵船株式会社の社内DAOの組成支援

日本郵船社では、社内の実践型研修をきっかけに、社内のコミュニケーション課題をDAOで自己解決することを目的にした社内DAOを組成。

DAOメンバーの貢献度可視化ツールUnyte(ユナイト)を提供する株式会社UnyteとDAOコンサルティング事業で提携

ステーブルコイン市場に参入へ

～DAO(分散型自立組織)がステーブルコインの有力な受け皿に～

改正資金決済法が6月1日に施行。DAOはステーブルコインの親和性が非常に高い。

当社のweb3/DAOに関する取材・記事掲載・登壇多数

国内最大級のスタートアップイベント「IVS2023 KYOTO」、電子情報通信学会、渋谷Web3大学など多数登壇。また、地方創生におけるweb3活用事例を調査結果は掲載多数。



# 2023年12月期 第2四半期: インキュベーション事業

スタートアップ育成 5か年計画で増加する国・自治体・金融機関・大学等の案件を複数受注

FUKUOKA  
STARTUP ELITE

学ぶためのプログラムではない、  
創り出すためのプログラム

A PROGRAM THAT EMPOWERS INNOVATION

プログラムにエントリーする お問い合わせ

**どのステージからでも応募OK!**

審査で次のステージへ移動!  
あなた次第で全てが決まる

STAGE1 アイデア創出ステージ  
STAGE2 課題/顧客検証ステージ  
STAGE3 独自価値検証ステージ  
STAGE4 MVP\*検証ステージ  
STAGES 起業・資金調達ステージ  
DEMO DAY 発表会

事業アイデアを考える  
「ビジネスチャンスを」を思い、検証し始めるアイデアを創出する  
解決策を検討する (PST)  
ユーザープロトタイプを使ってもらい、検証を受けるビジネスモデルを構築する  
競合の「真の課題」を検証する (PST)  
顧客の抱えている課題の具体化、顧客が本当に課題を感じているか検証する  
「ほしい」と言われるものをつくる (PMF)  
顧客を最小限に抑えた製品をつくる、顧客やユーザーの声を集めるが成長する

本プログラムでは、短期間で急成長を目指すスタートアップに必要な「検証済みのアイデア」「優秀な初期メンバー」「資金」の3つの早期獲得を目指します。

- ・ 起業準備の段階に応じたステージから参加OK
- ・ 総経費が安い参加料制で、MVP開発に必要な丁寧なサポートを提供

福岡市主催、急成長を目指す  
起業家輩出プログラム

## Mirise

～ミライズ～

学生向け  
新規事業開発体験プログラム

プレイベント開催!!

山口県内学生向け新規事業開発体験プログラム「Mirise (ミライズ)」では、学生自らが事業を考案し展開するという、学生生活の一生の思い出に残るビジネス体験の機会を提供します!  
未来につながるビジネス体験を通して、将来ともに実践的なスキルを身に付けよう!

参加費 無料

**プレイベント**

『アイデア創出に向けた部』  
日時 2023.6.25 Sun  
会場 産業交流スペースMe (山口県小野町1丁目)

内容  
① 自分の内側から課題を  
② 自分の外側から課題を  
③ 「Mirise」参加体験、2  
④ 交流会 (30分)

お問い合わせ  
YMFG ZONEフコ  
Tel : 080-7413-4629 (西)  
Mail : y-kigyoku@ymfg-y  
【主催】 山口県  
【協力】 山口大学・大学研究

**キックオフイベント**

アイデアを創出するための講義 & ワークショップを開催

**講義&WS (計3回)**

起業ステップを体系的に学ぶ講義 & ワークショップを3回開催

**中間発表会 & 交流会**

考案したビジネスプランを中間発表会でプレゼンし4名を選抜

**実証事業**

選抜した4案件をチーム構成の上、企業の協力を得ながら実証

**成果発表会**

実証事業の成果をプレゼン

伴走メンタリング・支援

山口県主催、学生向け新規事業  
開発体験プログラム

## 2023年12月期 第2四半期：インキュベーション事業

スタートアップ育成 5か年計画で増加する国・自治体・金融機関・大学等の案件を複数受注



福岡市の「急成長を目指す起業家輩出プログラム」を受託し、  
福岡市内のスタートアップエコシステム活性化を支援

---

東海地区の大学コンソーシアム・Tongali、名古屋市と連携し、  
アントレプレナーシップ醸成を目指した長期プログラムを実施  
文科省の「EDGE-PRIME Initiative」の一環として

---

山口県主催の起業家育成プログラムを  
山口フィナンシャルグループ100%子会社YM-ZOPとガイアックスが開催  
山口県「令和5年度スタートアップ起業家育成事業実施業務」の一環として受託

---

高知県で小中学生向け起業体験プログラムを開催  
高知県より「令和5年度起業体験推進事業」の企画・運営を受託

---

総務省によるスタートアップ支援事業を契機とした官民一体の取り組み  
『ICTスタートアップリーグ』が始動！ 執行役・佐々木は運営委員会メンバーに就任

## 2023年12月期 第2四半期 出資先動向



《出資先》デジタルIDとオンライン本人確認eKYCを展開する「TRUSTDOCK」  
株式会社TRUSTDOCK、15億円の資金調達を実施のお知らせ

グロービス・キャピタル・パートナーズ、みずほキャピタル、グリーンコインベスト投資事業有限責任組合、JIC ベンチャー・グロース・インベストメンツ、ソニーイノベーションファンド、SMBCベンチャーキャピタルを引受先とした、総額15億円の第三者割当増資を実施。



《出資先》カスタマーサクセスソリューション・プロバイダーのアディッシュ株式会社  
チャットボットhitoboとChatGPTのAPIを連携。問合せ対応履歴からQ&A自動生成を可能にして業務効率化

Hitobo管理画面上で企業の問い合わせ対応履歴を読み込ませることで、各社の固有情報を反映したQ&A自動生成が可能に。



《出資先》B2Bマーケティング支援の株式会社才流  
「PMF CONFERENCE 2023」申込者数は2,000名を突破  
新規事業を成功させるためには、顧客のニーズを満たす製品・サービスを正しい市場に提供する（＝PMFする）必要。PMFに知見が深いキーパーソンが多数登壇。

## 2023年12月期 第2四半期 振り返り

### 連結業績

売上高:	1,264百万円	前年同期比:	8.9%減
営業損益:	△13百万円		

### ソーシャルメディアサービス事業

売上高:	937百万円	前年同期比:	8.5%増
営業損益:	171百万円	前年同期比:	1.8%減

### インキュベーション事業

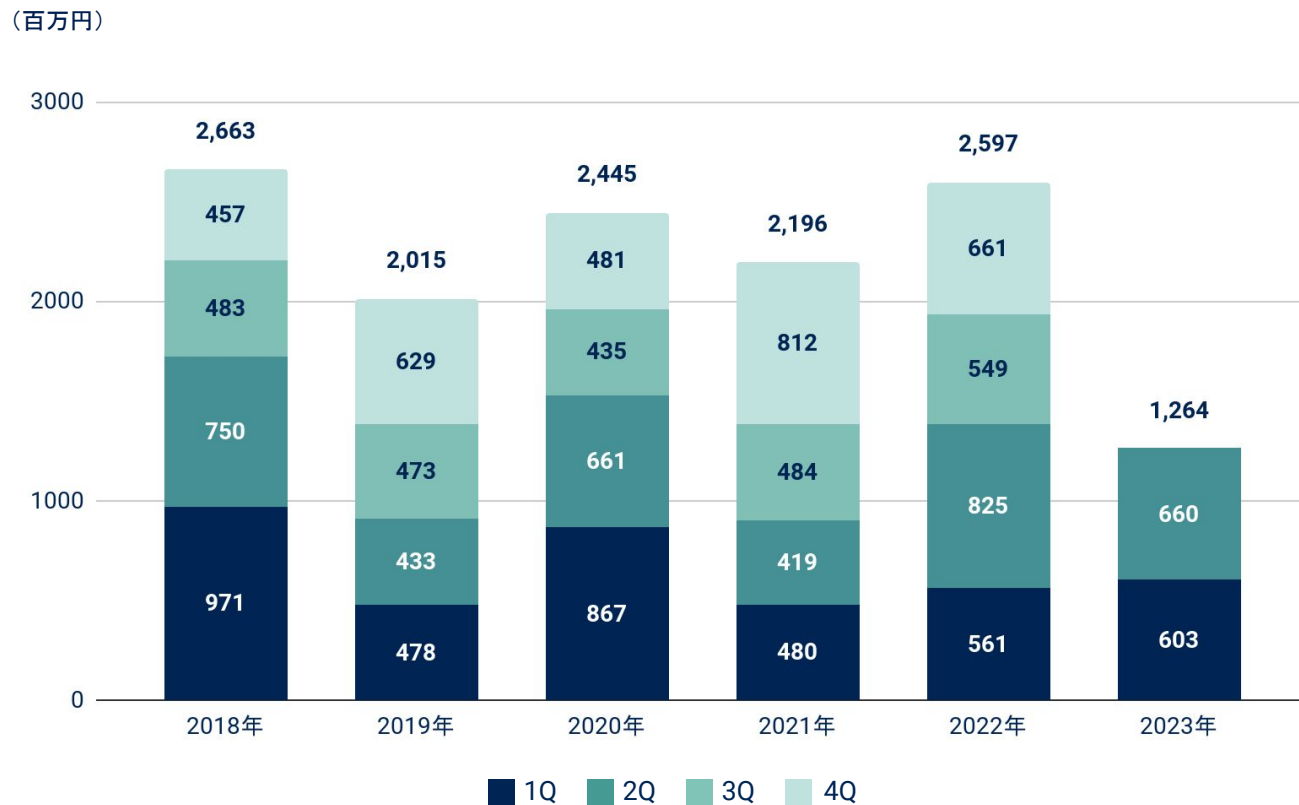
売上高:	335百万円	前年同期比:	37.6%減
営業損益:	△2百万円		

# 連結売上高の推移

前年同四半期に営業投資  
有価証券の売却による売  
上高318百万円を計上した  
ため、前年比で売上が減  
少

一方、ソーシャルメディア  
サービス事業における、  
SNSを中心とした統合型  
マーケティング支援は引き  
続き堅調

アディッシュ株式会社およびその子会社は  
2018年1月に、EDGE株式会社は2021年1月  
に連結除外となっております。



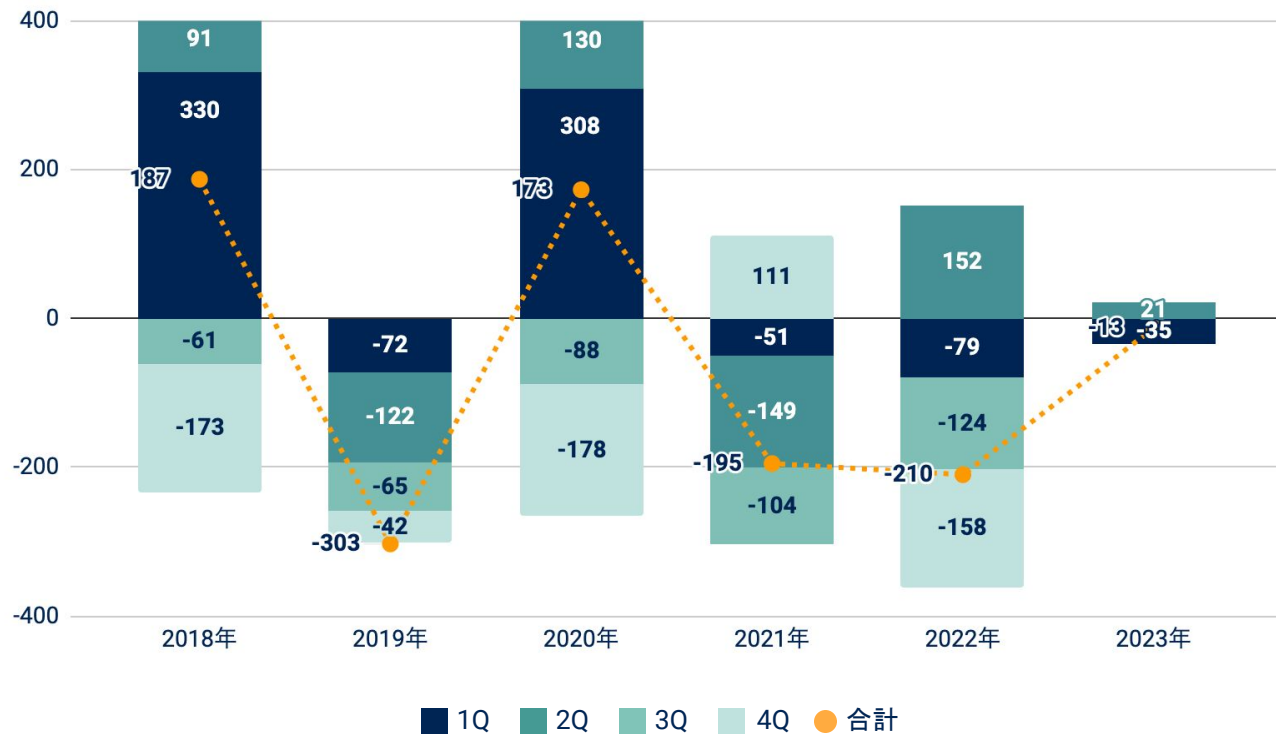
## 連結営業損益の推移

ソーシャルメディアサービス事業の利益は堅調

営業投資有価証券の売却は小規模にとどまるも、インキュベーション事業のコストコントロールにより第2四半期は黒字着地

アディッシュ株式会社およびその子会社は2018年1月に、EDGE株式会社は2021年1月に連結除外となっております。

(百万円)



## 2023年12月期 第2四半期 連結PL(四半期会計期間比較)

単位:百万円	2022年12月 期第2四半期	2023年12月 期第2四半期	YoY	2023年12月 期第1四半期	2023年12月 期第2四半期	QoQ
売上高	825	660	-20.0%	603	660	+9.5%
売上総利益	604	450	-25.6%	360	450	+25.0%
販売費及び一般管理費	452	428	-5.3%	395	428	+8.4%
営業損益	152	21	-85.8%	△ 35	21	-
経常損益	172	29	-83.2%	△ 33	29	-
親会社株主に帰属する 当期純損益	177	158	-10.5%	△ 33	158	-

# 2023年12月期 第2四半期 連結B/S

スナップマート株式会社の子会社化に伴うのれん代により固定資産が増加

営業投資有価証券(上場分)の評価額が伸長

単位:百万円	2022年12末	2023年6末	増減
<b>流動資産</b>	<b>2,128</b>	<b>2,115</b>	<b>△ 12</b>
現預金	697	644	△ 53
受取手形・売掛金	288	274	△ 14
営業投資有価証券	1,090	1,128	+ 38
その他	52	68	+ 15
貸倒引当金	0	0	0
<b>固定資産</b>	<b>76</b>	<b>115</b>	<b>+ 39</b>
有形固定資産	18	29	+ 10
無形固定資産	0	58	+ 57
投資その他の資産	56	27	△ 28
<b>総資産</b>	<b>2,204</b>	<b>2,230</b>	<b>+ 26</b>
<b>流動負債</b>	<b>487</b>	<b>456</b>	<b>△ 30</b>
支払手形・買掛金	61	74	+ 12
短期・1年内返済長期借入金	40	17	△ 23
その他	385	365	△ 20
<b>固定負債</b>	<b>385</b>	<b>339</b>	<b>△ 46</b>
長期借入金	69	60	△ 8
繰延税金負債	280	278	△ 1
リース債務	7	-	△ 7
その他	28	0	△ 28
<b>純資産</b>	<b>1,331</b>	<b>1,435</b>	<b>+ 103</b>
株主資本	648	773	+ 125
その他の包括利益累計額	646	643	△ 3
新株予約権	35	17	△ 17
<b>負債純資産合計</b>	<b>2,204</b>	<b>2,230</b>	<b>+ 26</b>



# 目次

---

- ハイライト
- 連結業績サマリ
- 事業グループ別業績
- 事業戦略
- 事業課題と方針

# ソーシャルメディア サービス事業 連結売上高の推移

SNSマーケティング支援を、  
統合型マーケティング支援へ  
とサービス拡張したことによ  
る受注増にて、引き続き売上  
高増加

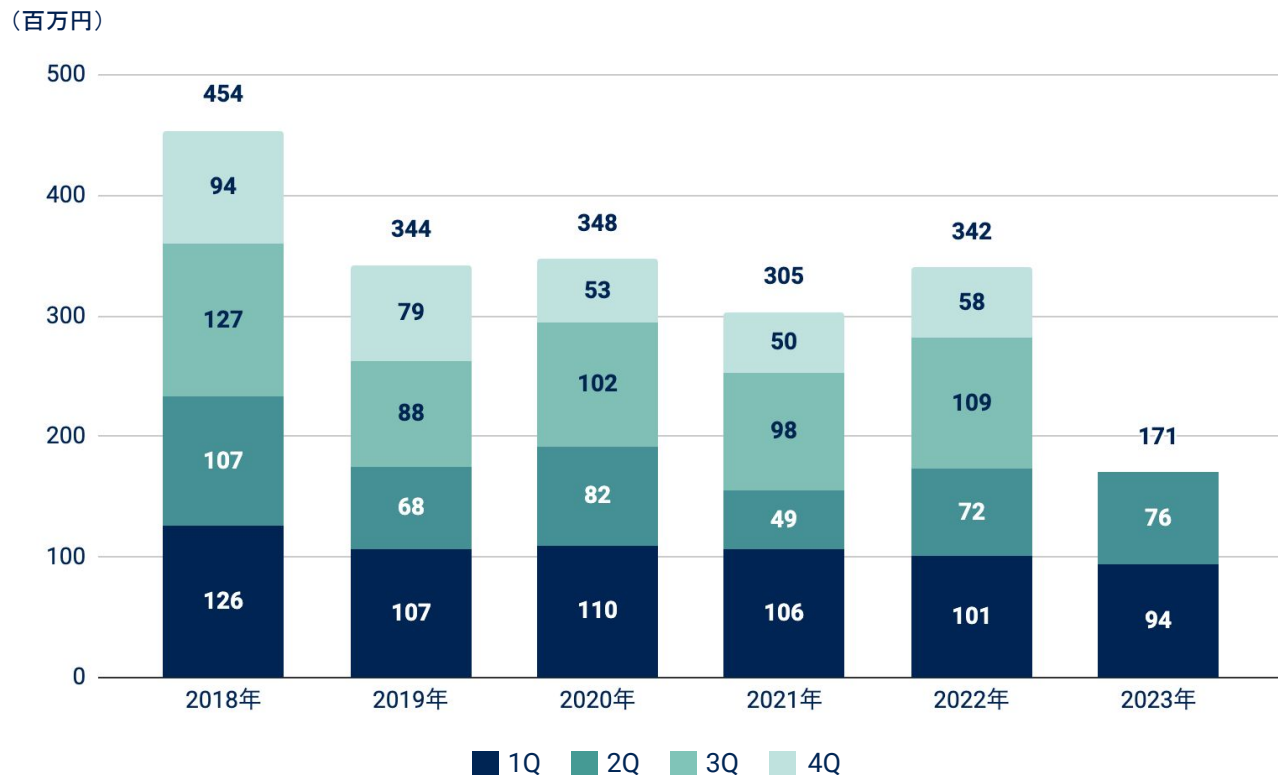
アディッシュ株式会社およびその子会社は2018  
年1月に、EDGE株式会社は2021年1月に連結  
除外となっております。



# ソーシャルメディア サービス事業 連結営業損益の推移

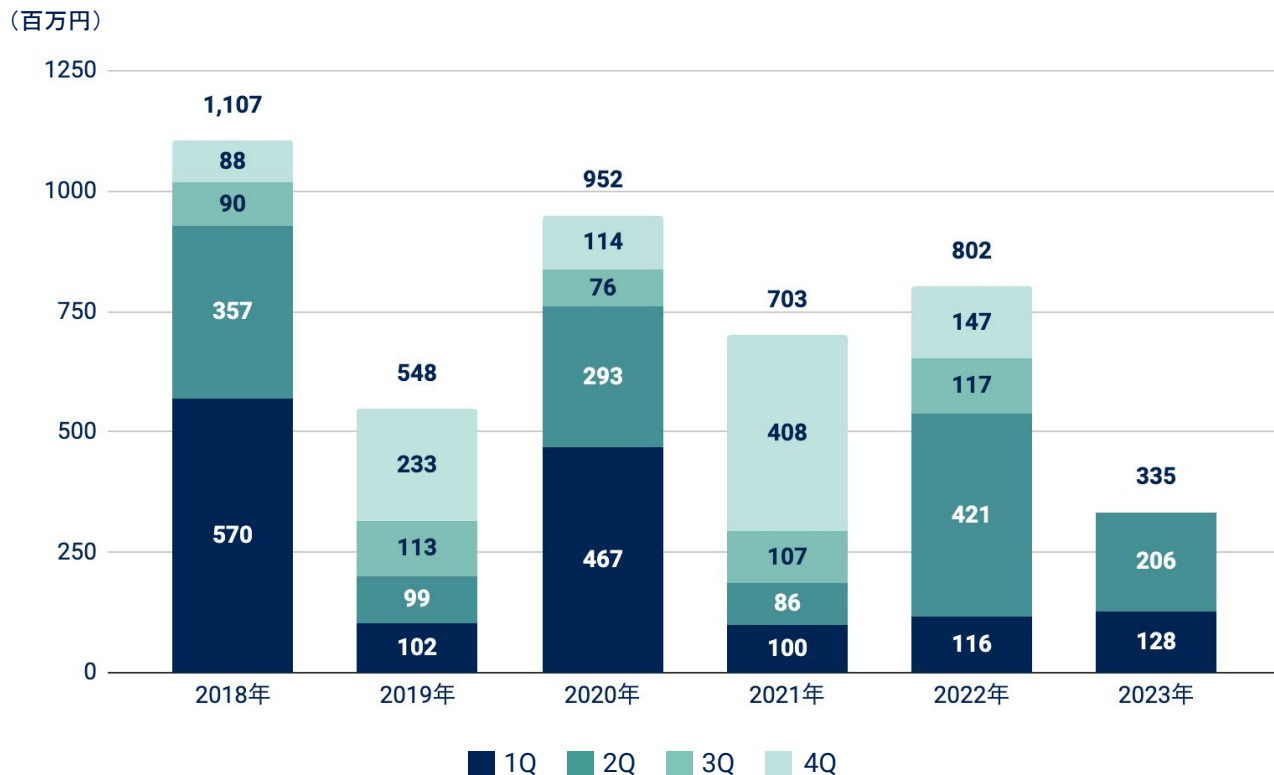
受注増で利益総額は増加したものの、  
事業体制の強化を目的とした人員増により利益率が低下

アディッシュ株式会社およびその子会社は2018年1月に、EDGE株式会社は2021年1月に連結除外となっております。



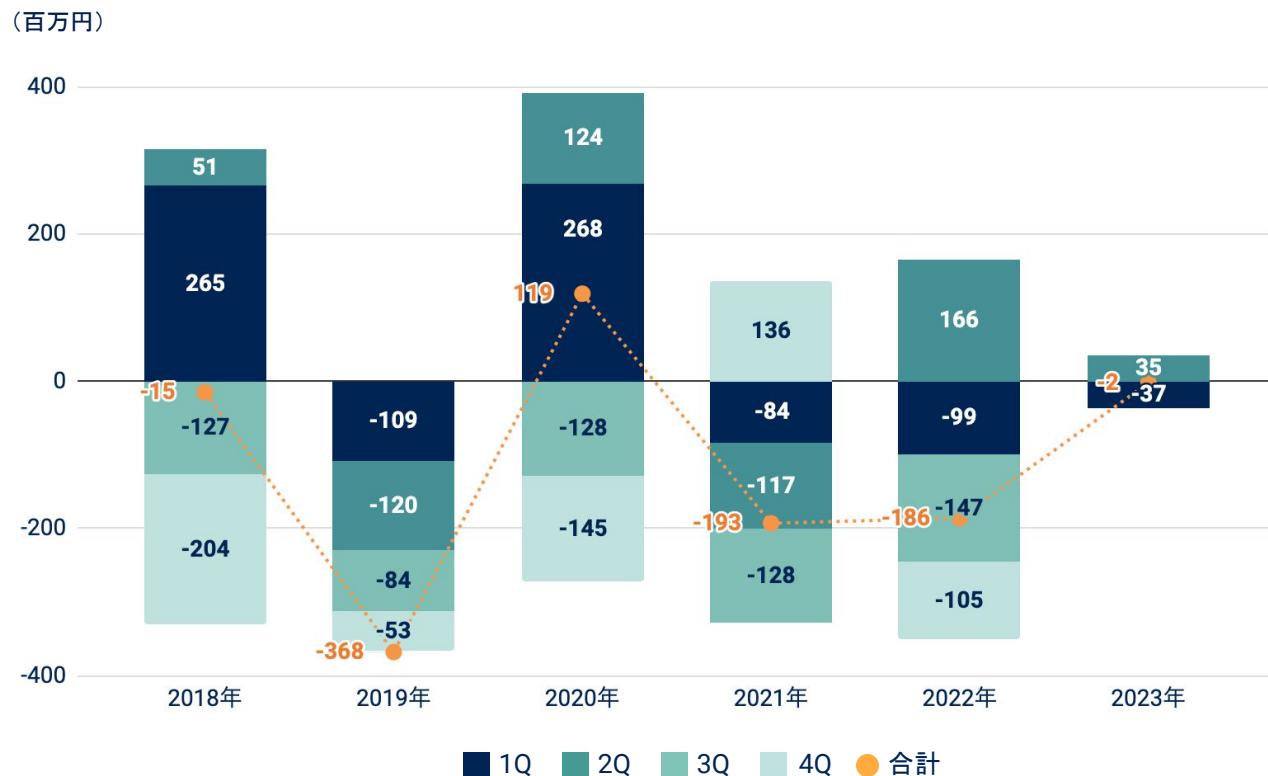
# インキュベーション事業 連結売上高の推移

Nagatacho GRiDの事業分割に伴う売上高減少の影響があったものの、  
営業投資有価証券99百万円の売却および他サービス売上の伸長が後押し



# インキュベーション事業 連結営業利益の推移

引き続き投資フェーズであるため、外注費などの投資が続くも、コストコントロールを継続



# 2023年12月期 業績見通し

2023年8月9日開示 2023年12月期通期連結業績予想の修正

当社のNagatacho GRiDにおけるシェアオフィス事業の会社分割により事業分離における移転利益11百万円を特別利益として計上いたしますが、今期見込んでおりました当該シェアオフィス事業の収益が減少することから、前回発表予想を修正いたします。

単位:百万円	2022年12月期	2023年12月期 (前回発表予想)	2023年12月期 (8月9日 修正予想)
売上高	2,597	2,700	2,550
営業損益	△ 210	50	0
経常利益	△ 174	40	0
親会社株主に帰属する当期純利益	△ 341	30	120

# 中間配当のお知らせ

2023年8月10日発表

2022年11月に公表いたしました中期経営方針のとおり、株主の皆様への継続的な利益還元を重要経営課題の一つとして位置づけております。

将来の事業展開と経営体質の強化に必要な内部留保を確保しつつ、事業及び財務基盤を勘案して配当を実施していく基本方針、並びに2023年12月期第2四半期の業績を踏まえ、1株あたり5円の間配当を行うことを決定いたしました。

2023年12月期 中間配当額	5円
2023年12月期 期末配当額(予定)	5円

# 株主優待制度の廃止のお知らせ

---

2023年8月10日発表

## 株主優待制度(プレミアム優待倶楽部)を 廃止し、配当金による利益還元

2022年12月末日の株主名簿に1,000株以上保有する株主様として記載された株主の皆様を対象に、ポイント制で優待品を選択できる優待制度を実施



株主の皆様に対する公平な利益還元の観点から慎重に検討を重ねた結果、  
配当金による利益還元を充実させていく方針を決定



# 目次

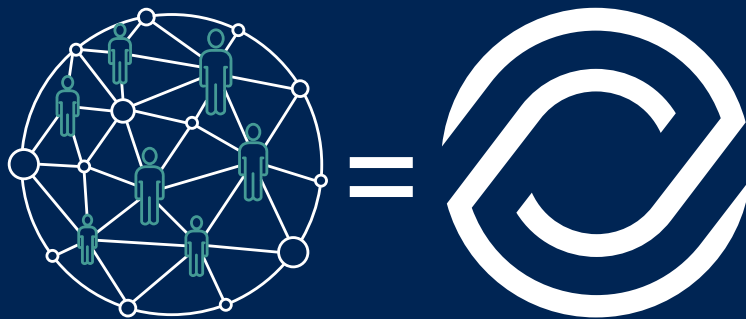
---

- ハイライト
- 連結業績サマリ
- 事業グループ別業績
- 事業戦略
- 事業課題と方針

GAIAX MISSION

# 人と人をつなげる

EMPOWERING THE PEOPLE TO CONNECT



ガイアックスは、人と人をつなげるため、  
ソーシャルメディア、シェアリングエコノミーとweb3/DAOに注力し、  
社会課題の解決を目指すスタートアップスタジオです。

# 人と人がつながる社会とは

世界中の誰もが、他人のことを自分のことのように感じ、  
互いが互いを自然と助け合う社会



# 現在の社会課題



環境汚染



大量生産・大量消費



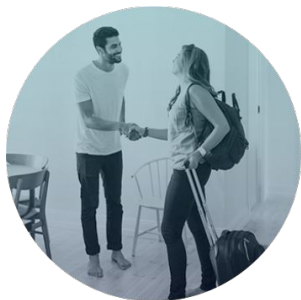
大量廃棄



飢餓・貧困

資本主義の枠組みでは解決できない課題

## 現在の社会課題



共通リソースの共有



共助による社会インフラ



資源の再分配



コミュニティの創生

シェアリングエコノミー、web3/DAOで持続可能な社会を作る

# 事業領域

最先端のテクノロジー・市場分野を通じて「人と人をつなげる」を加速させるため、  
生活者同士の情報や感情を共有できる **ソーシャルメディア領域**、モノや時間を共有できる **シェアリングエコノミー領域**、  
連続的な起業家輩出を支援する **STARTUP STUDIO領域**  
ブロックチェーン技術により自律駆動する社会を実現する **web3・DAO領域**に注力しています。



## SOCIAL MEDIA SHARING ECONOMY

ソーシャルメディアコンサルティング、クリエイティブコンテンツ、運用代行やビッグデータリサーチを提供。またCtoCのシェアサービスのプラットフォームを運営しています。



## STARTUP STUDIO

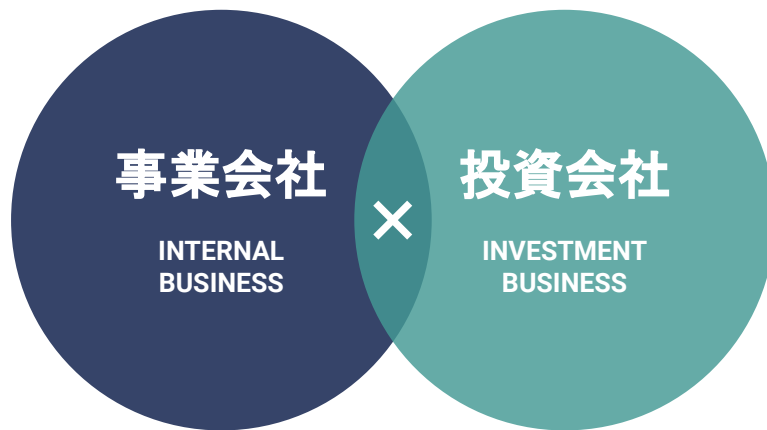
自社での起業家輩出やスタートアップ投資だけでなく、官公庁・自治体・金融機関等への起業家輩出プログラムの支援、中学校・高校のアントレプレナーシップ教育プログラム「起業ゼミ」を提供しています。



## web3・DAO

プラットフォーム主体ではなく個人が主体となるプロダクトの開発や、民主的な組織運営を可能とするDAO(分散型自律組織)化を推進するコンサルティング・研修を提供しています。

# 社内事業と投資事業がハイブリッド型になった カーブアウト機能を持つ独自のビジネスモデル

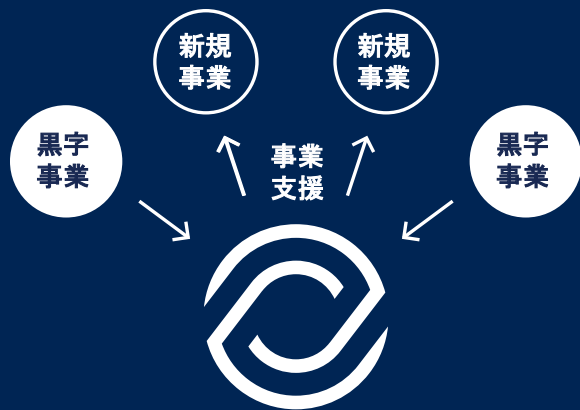


カーブアウト: 会社分割の一種で、親会社が戦略的に子会社や自社の事業の一部を切り出し (carve out)、新会社として独立させること。

GAIAX INTERNAL BUSINESS

# 事業会社

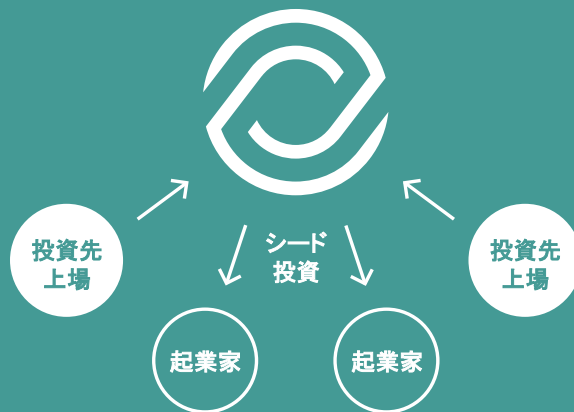
ソーシャルメディアマーケティング事業や  
シェアリングエコノミーサービス事業などによる、  
**事業収益（インカムゲイン）**を目指します。



GAIAX INVESTMENT BUSINESS

# 投資会社

社内外のスタートアップ企業へ投資し、  
投資先企業が上場した際に利益を得る  
**投資収益（キャピタルゲイン）**を目指します。





# 社内から連続的に起業家を輩出

これまで、投資先の卒業生の創業企業から4社が株式公開



2015年9月 東証マザーズ上場

時価総額 40億円  
持分比率 7.56%



2015年10月 東証マザーズ上場

時価総額 81億円  
持分比率 17.86%



2020年3月 東証マザーズ上場

時価総額 20億円  
持分比率 41.79%



2021年11月 東証マザーズ上場

時価総額 228億円  
持分比率 3.82%

※時価総額および持分比率は新規公開当時のものです。

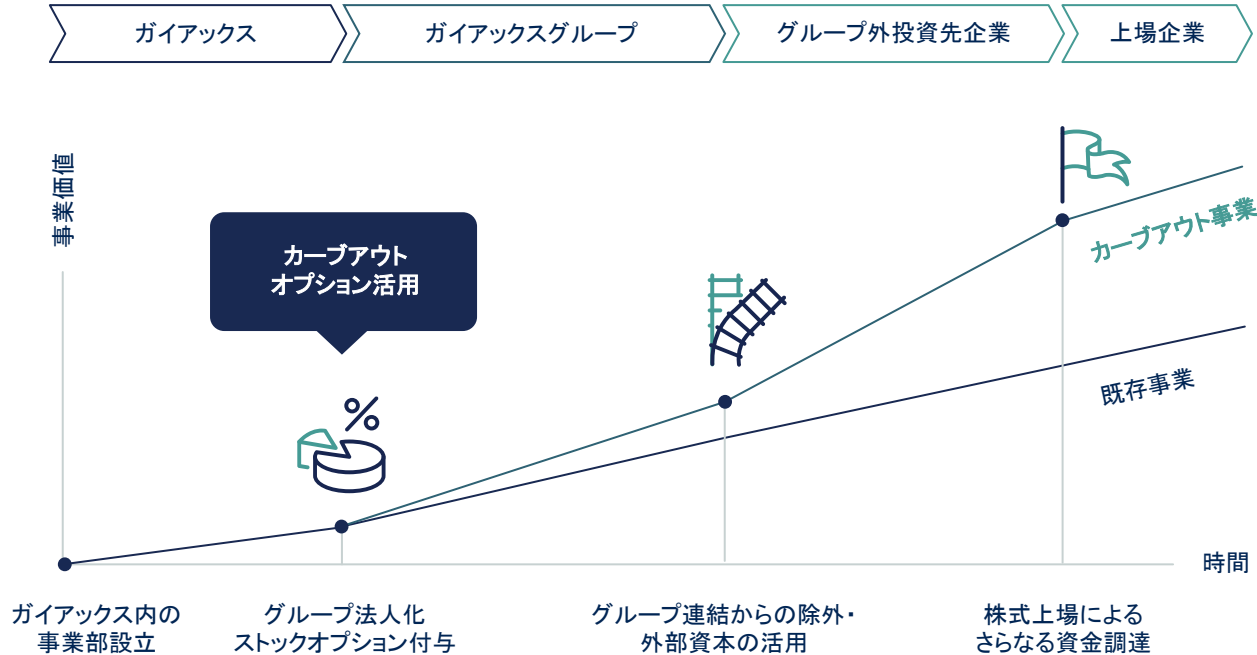


今後、「時価総額 数百億円 × 持分比率 10~30%」を目指す

この実現を目指し、優秀な人材獲得の強化  
また、各事業部へのオーナーシップを付与による成長

# カーブアウト機能を活用した事業の成長加速

事業単位でカーブアウト(法人化)し、外部を含めたリソースを活用

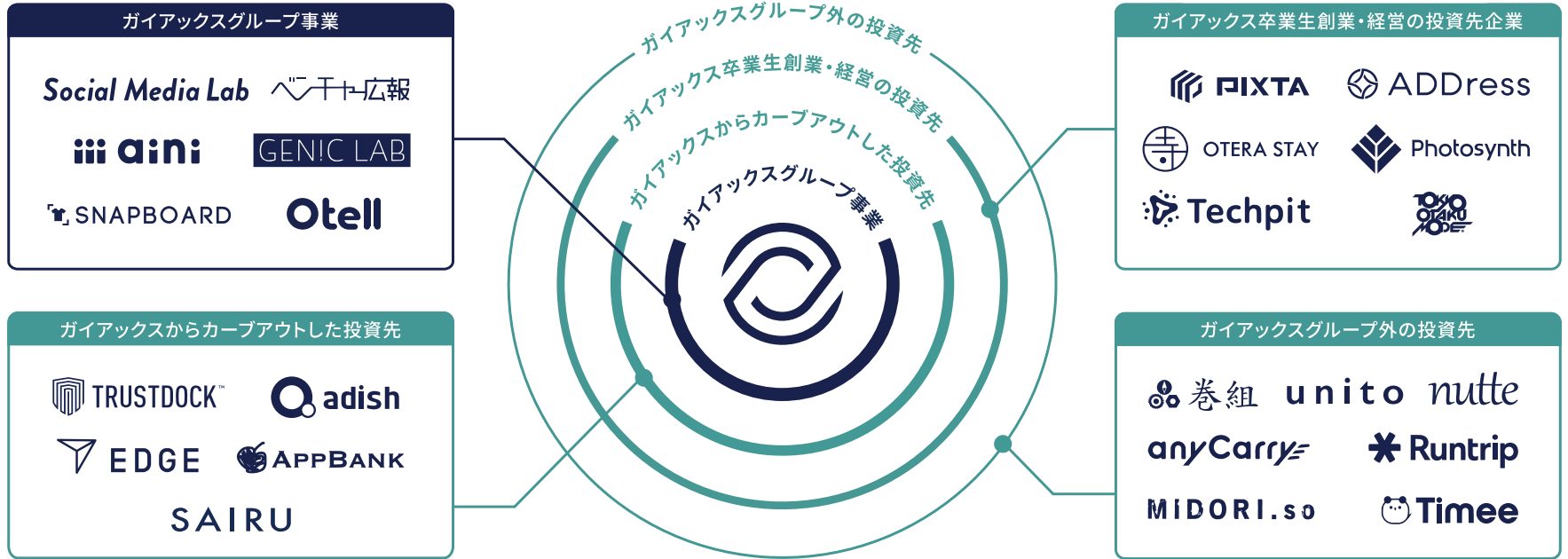


# カーブアウトオプション制度活用事例

事業成長を最大化させる取り組みを実施



# 事業会社と投資会社の「ハイブリッドモデル」



※掲載の投資先は一部です。また、過去の投資先(売却済み)を含みます。

# これまでの振り返りと今後の経営方針

## ソーシャルメディアサービス事業

### SOCIAL MEDIA BUSINESS

売上増加率

僅か

営業利益率

20%

年成長率

10%  
以上

営業利益率

20%

## インキュベーション事業

### INCUBATION BUSINESS

営業投資有  
価証券の売却に  
依存して不安定

コスト  
コントロールと  
投資規律の徹底

## 連結売上・利益・配当

### CONSOLIDATED PROFIT & SALES

売上 全社経費込みの利益 配当

不安定

赤字

無配

売上 全社経費込みの利益 配当

安定  
成長

黒字

継続的  
な配当

# 2023-2027年度 中期経営方針 業績目標



# 株主還元方針

## 重要経営課題

# 株主への継続的な利益還元

収益性の向上と経営基盤の強化を推し進め、継続的な配当を目指します。

2023年12月期  
期末配当額(予定)

5円

長期的な  
利益成長重視



長期的な成長を  
目指しつつ安定配当へ

流動性向上  
も目指す

# 目次

---

- ハイライト
- 連結業績サマリ
- 事業グループ別業績
- 事業戦略
- 事業課題と方針



# 2023-2027年度 中期経営方針 各事業セグメントの振り返りと今後の方針

## ソーシャルメディアサービス事業

### SOCIAL MEDIA BUSINESS

SNS運用代行・マーケティング支援にクリエイティブ提供とデータ解析の専門組織を拡充し、近年は売上が伸長。



統合型マーケティングを提供。データ解析による継続的なコミュニケーションにより売上・利益成長。

年成長率

10%  
以上

営業利益率

20%

## インキュベーション事業

### INCUBATION BUSINESS

投資先の卒業生創業企業から4社が株式公開。カーブアウトからの上場も再現性がある状態に。

社外投資は回収までの年月が長く損失が先行。さらにIPO後の売却時期をコントロールできず、P/L業績が不安定。



投資パフォーマンスの高い創業時出資、カーブアウトをメインとした事業投資に特化。そして、web3/DAOを第三の事業の柱に。

事業投資

web3  
DAO

社外投資  
時価総額 持ち分比率

数百  
億円 10~30  
%

# インキュベーション事業の投資注力分野

これからのガイアックスの投資注力分野 web3/DAO



ソーシャルメディア



シェアリングエコノミー

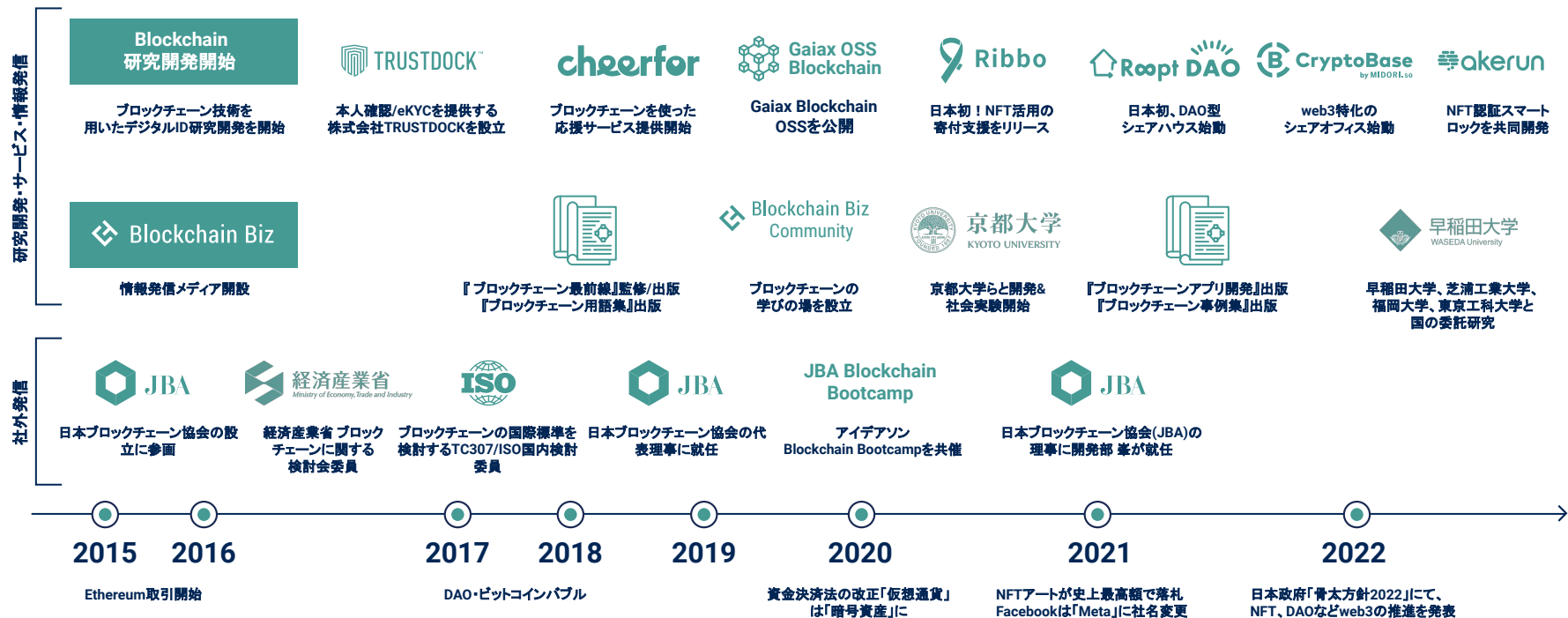


web3/DAO

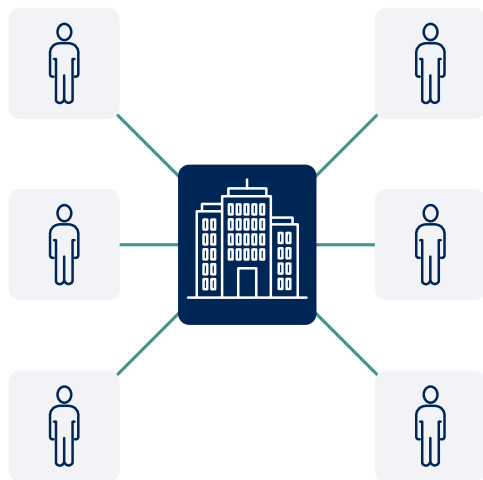
ソーシャルメディア、シェアリングエコノミーの知見を  
web3/DAO事業に活かす

# ガイアックスによるブロックチェーンへの取り組み

2015年より、個人が主体となる社会を見据え、非金融分野でのブロックチェーン活用に関する研究・開発への取り組みを開始

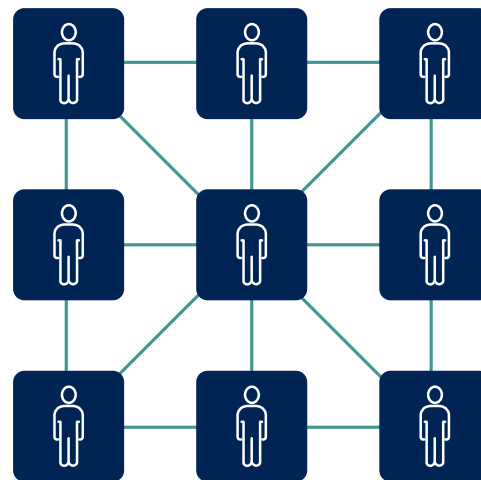


# web3/DAOの世界が急拡大する



プラットフォームが  
信頼性を担保

web2



ブロックチェーンが  
信頼性を担保

web3

# web3/DAOで、従来のビジネスのマーケティングも変化

## web2

ブログ、SNS

ロコミ



## web3

ユーザーとの共創

行動(参加)

## DAO

Decentralized Autonomous Organization

### 分散型自律組織

=

多くの人が参画し共創できる仕組み

貢献

報酬

投票



より一層SNSはじめ、ファン・コミュニティのマネジメントが重要に  
**つまり、ソーシャルメディア活用支援事業の拡大**

ソーシャルメディア、シェアリングエコノミーの知見をweb3/DAOに

## ソーシャルメディア活用支援事業

10年

サービス開始

1,000社

累計支援実績

600社

運用実績

シェアリングエコノミー事業

DAO活用事業およびDAO化支援事業

人と人がつながる社会を実現

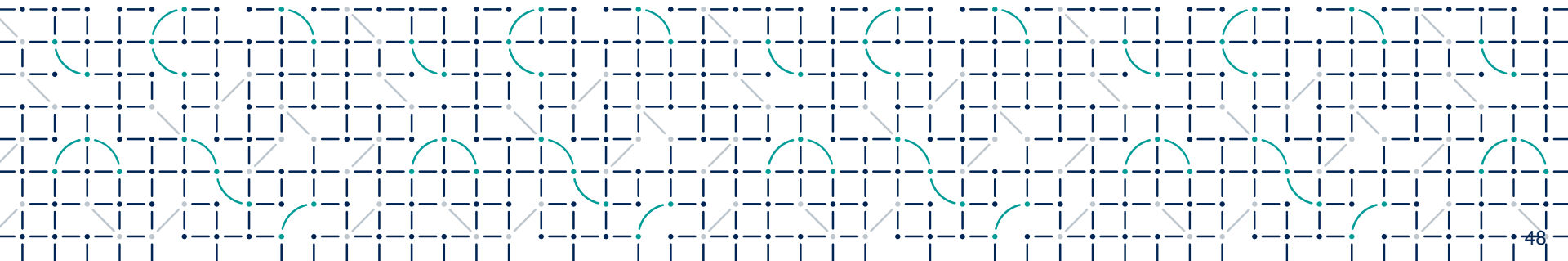
## 注意事項

---

- 本資料における見通し、戦略等は、弊社を取り巻くさまざまな要素により大きく異なることも考えられます。将来の戦略、業績等につきましては、ご説明申し上げます内容と異なる可能性がございます。
- 本資料の記載内容のうち、歴史的事実でないもの、当社の現在の計画、戦略、見込み等、既に確定した事実でないものはガイアックスの将来に関する見通しおよび計画に基づいた将来予測です。これらの将来予測には、リスクや不確定な要素等の要因が含まれており、実際の成果や業績等は、記載の見通しと異なる可能性があることをご了承ください。
- また、新たな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、常に弊社が将来の見通しを見直すとは限りません。
- 本資料の掲載内容の全てもしくは一部につき、当社の事前の承諾なく、私的利用その他法律によって認められている範囲を超えて、複製、改変、転用、掲示、送信、領布、ライセンス、販売、出版等することを禁止いたします。
- 掲載内容については細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤りによって生じた損害等に関し、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。




# APPENDIX





# IRTVによる動画発信、IRセミナー出演を随時実施

	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
決算発表		● 期末決算			● 第1四半期決算			● 第2四半期決算			● 第3四半期決算	
オンライン 質問会		● 決算説明会						● オンライン質問会				
IRセミナー	● IRセミナー イベントスなどアーカイブ公開					● IRセミナー プレミアム優待倶楽部		● IRセミナー ログミーファイナンス			● IRセミナー (開催予定)	
			● JapanStockChannel IRTV 経営情報 IRTV interviews		●		● ● IRTVニュース ● ● IRTV interviews					今後、随時発信

● 不定期開催のIR企画 ※ IRTV interviewsでは出資先企業経営者が登壇

# 会社概要

2023年6月末時点

会社名	株式会社ガイアックス Gaiax Co.Ltd.	従業員数	134名 (連結・正社員)
企業理念	ガイアックスは、「人と人をつなげる」を企業理念とし、人と人とのコミュニケーションの促進や、コミュニケーションを行うサービスや事業の創造に力を注ぎ、世の中全体を思いやる社会の実現に取り組んでいます。	事業内容	・ソーシャルメディアサービス事業 ・シェアリングエコノミー事業 ・インキュベーション事業 ・web3/DAO事業
代表者	代表執行役社長 上田 祐司	上場市場	名古屋証券取引所 ネクスト市場 証券コード 3775
設立	1999年3月5日	発行株式数	5,337,452株
資本金	100百万円	株主数	2,302名 (2022年12月末時点)
本社	〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-5-3 Nagatacho GRiD	決算	12月

# インキュベーション事業 投資先パイプライン

アーリーステージ

IPO等

バリューアップ

CO-NECT

Web受発注システム

TRUSTDOCK

API型本人確認サービス

SHARE CYCLE  
LOGIC

シェアサイクル

SPACEE

会議室シェア

Techpit

プログラミング教材

someite

アップサイクル

Photosynth

2021年11月 東証マザーズ上場

Runtrip

ランニングシェア

NOKI SAKI  
BUSINESS

スペースシェア

anyCarry

シェア型のデリバリー

OTERA  
STAY

寺社民泊体験

MIDORI.s o

シェアオフィス

つなげと

体験シェアアプリ

adish

2020年3月 東証マザーズ上場

SAIRU

マーケティング支援

DogHuggy

ペット版民泊

nutte

縫製マッチング

nesto

オンライン教室

巻組

空き家活用シェアハウス

ADdress

住み放題シェアハウス

APPBANK

2015年10月 東証マザーズ上場

unito

サブスク住居

Timee

ワークシェアアプリ

百戦  
錬磨

地域民泊

EDGE

社内SNS・働き方支援

Home  
Trimmer

自宅出張トリミング

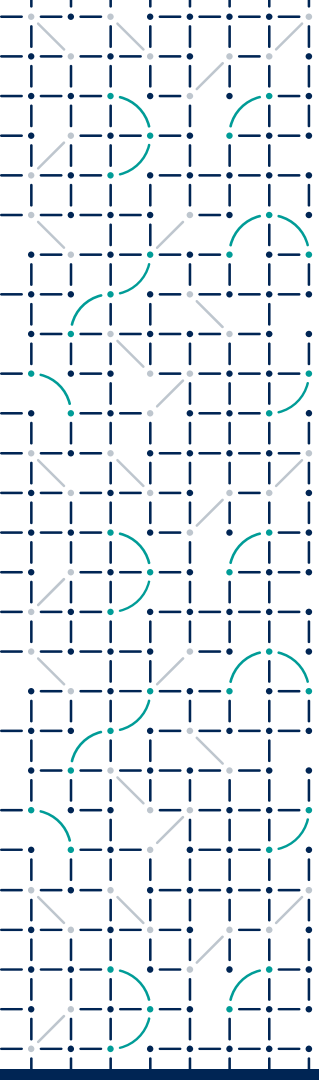
Anyflow

iPaaS  
(Integration Platform as a Service)

PIXTA

2015年9月 東証マザーズ上場

※掲載の投資先は一部です。



## シェアリングエコノミー・web3/DAO市場への取り組み

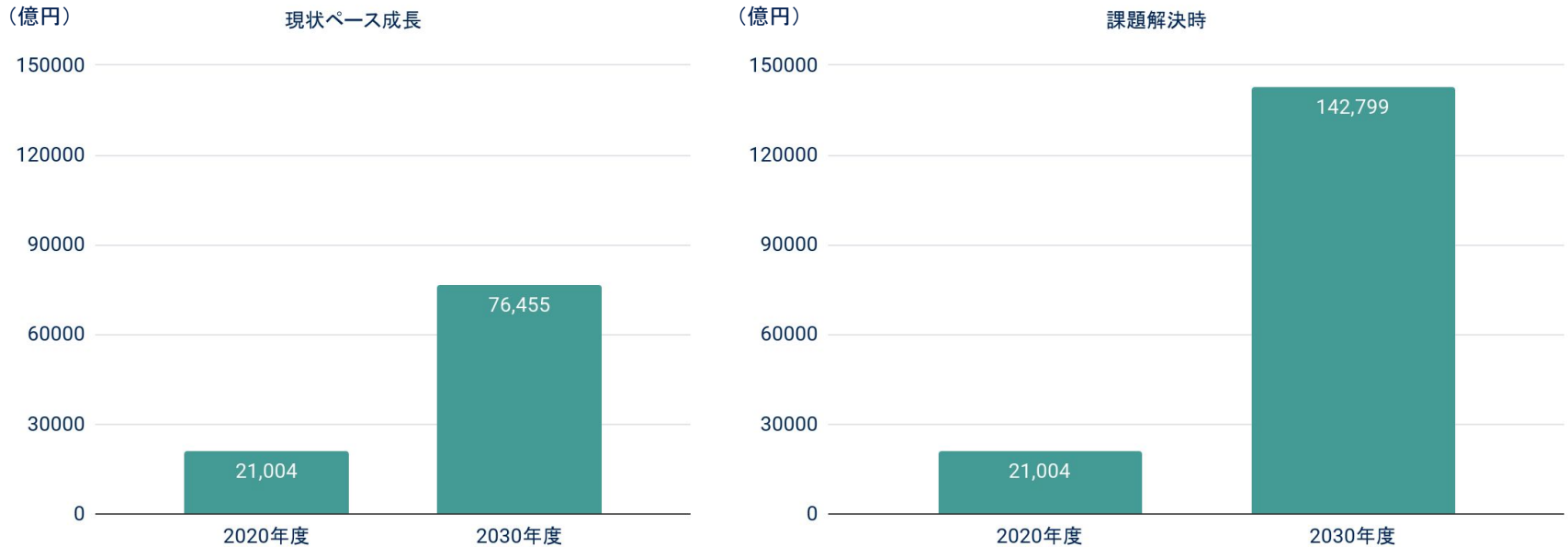
# SNSを起点に拡大するシェアリングエコノミー、DAO領域



※一般社団法人シェアリングエコノミー協会および株式会社情報通信総合研究所調べ

# 拡大するシェアリングエコノミー領域

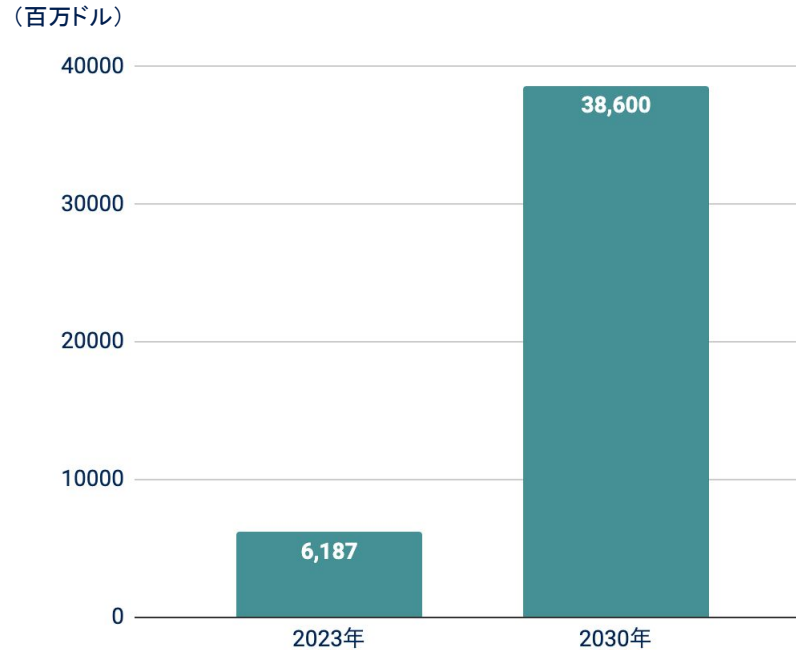
法制度の整備が進む等、市場成長の課題が取り除かれれば  
国内シェアリングエコノミー市場は 2030年度に14兆円を超える規模に達する見込み



※一般社団法人シェアリングエコノミー協会および株式会社情報通信総合研究所調べ

# 爆発的な拡大が見込まれるweb3市場

web3の世界市場は2023年に61億8730万ドル(約7,000億円)の見込み  
年平均成長率44.6%のもと、2030年には386億ドル(約42兆円)に達する予測



※ Web 3.0 Blockchain Market Research Report Information By Blockchain Type (Public, Private, Consortium and Hybrid), By Application (Cryptocurrency, Conversational AI, Data & Transaction Storage, Payments and Smart Contracts) By Vertical (BFSI, E-commerce & Retail, Media & Entertainment, Healthcare & Pharmaceuticals and IT & Telecom), and By Region (North America, Europe, Asia-Pacific, and Rest Of The World) - Forecast Till 2030